

①研究課題名	「多臓器連関に着目した加齢性疾患の病因研究；佐渡 ねたきり「ゼロ」宣言」
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
<p>対象者は、佐渡総合病院に通院している 20 歳以上の方です(診療を受けている科の種類は問いません)。</p> <p>また、2008 年 5 月より 2020 年 3 月まで、上記と同じ研究課題名（研究責任者 遠藤直人）で、研究に参加していただいた方です(佐渡総合病院では、通称「佐渡プロジェクト」とも呼ばれています。)</p>	
③概要	
<p>本研究は、2008 年より佐渡総合病院で実施している通称「佐渡プロジェクト」という臨床研究です。脳卒中、慢性心不全、慢性腎臓病、骨粗鬆症、難聴など高齢者が患う病気を、佐渡総合病院に通院している患者さんにご協力いただき、これらの病気の原因の解析、治療や予防法の解明を行うために必要な総合医療データベースの作成を行います。</p>	
④申請番号	G2019-0028
⑤研究の目的・意義	<p>本研究では、佐渡総合病院で診療を受けている患者さんの、血液、尿、検査データ、画像データを収集し、高齢者が患う病気の研究を行うためのデータベースの作成を行います。高齢者は、いろいろな臓器に病気を起こすことが多く、その臓器と臓器の関わりからの研究が必要です。その研究には、患者さんの血液や尿などの生体試料、検査データは必須であり、本研究により医療データベースを作成することにより、新潟大学医学部、歯学部、脳研究所の複数の研究者が様々な視点で研究を行います。本研究の意義は、収集したデータベースを用いた解析により、高齢者が患う様々な病気の原因究明、治療法の開発、予防法の解明に結びつく研究が可能となる点です。</p>
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 5 年間(2015 年 3 月○)日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>利用する情報は、佐渡総合病院の診療録、佐渡総合病院で実施した血液や尿の検査データ、画像データ、アンケート(生活習慣)、内服薬の内容、ご提供いただいた血液と尿です。データや生体試料の解析の際は、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p>
⑧利用または提供する情報の項目	佐渡総合病院での診療記録、血液、尿検査結果、ご提供いただいた血液と尿、ゲノムデータ、画像データ、生活習慣アンケートを使用します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学医学部、歯学部、脳研究所の研究者が遺伝子解析情報や臨床情

	<p>報で利用いたします。</p> <p>研究代表者 成田一衛(新潟大学医学部 腎・膠原病内科 教授, 本研究の責任者)</p> <p>※本研究に関わる研究者の一覧は, 新潟大学大学院医歯学総合研究科臓器連関学寄附講座 HP(https://square.umin.ac.jp/prost/)をご参照ください。</p>
<p>㊤試料・情報の管理について責任を有する者</p>	<p>新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 部長 赤澤宏平 新潟大学医学部 腎・膠原病内科 教授 成田一衛</p>
<p>㊤お問い合わせ先</p>	<p>所属：新潟大学大学院 医歯学総合研究科 臓器連関学寄附講座 氏名：横関明男 Tel：025-227-0682 E-mail：yokoseki@bri.niigata-u.ac.jp 所属：佐渡総合病院内 佐渡プロジェクト説明室 氏名：西澤智恵子 Tel：0259-63-6332 E-mail：sadoproroom@msn.com</p>